

考えてみたいね、家族で生涯学習

高年齢期 (61歳～)	実年期 (41～60歳)	壮年期 (26～40歳)	青年期 (16～25歳)	少年期 (6～15歳)	乳幼児期 (0～5歳)
積極的に若い世代や同世代と交流し、豊かな人間関係を作る	職業人としての成長、充実	情緒的に親から独立し、職業を選択決定する	学ぶ方法を身につける	豊かな友人関係を作る	
	人間関係を豊かにし、人間としての幅を広げる	地域に積極的にかかり、役割を認識する	団体系活動や体験活動による社会性、自発性、協同性を伸ばす	地域の自然、歴史、行事などに積極的に触れ、学ぶ	
	住みよい地域づくり活動の担い手となって活躍する	地域づくりの中核として活躍する	地域に積極的にかかり、役割を認識する	基本的な生活習慣を身につける	
	心身の健康の維持増進に努める	進んで運動し、体を鍛える			
	母性保護・出産・育児について必要な知識や技術を得る	異性への理解と思いやりの心を育てる			
	うらおいのある家庭づくりに努める	家庭の充実を図るため家族の計画を立てる			
		外国の文化や人と積極的に触れ合う			

充実していますか、
あなたの24時間×365日？



生涯学習は行政と 市民の二人三脚

「十年一昔」といわれた時代は過ぎ去り、今は二年、三年が一昔となってしまうほど変化の激しい時代になりました。このような時代にこそ、一人ひとりの市民が自分自身を見つめながら、生きがいを作り出していくことが求められています。

本市では「いつでも」「どこでも」「だれでも」学習できる生涯学習の体制作りに取り組んでいます。今回募集する有志指導者の派遣制度もその一つです。また、各年齢層の課題に応じた学習事業例を作ったり、地域づくりの中で生涯学習を考えるモデル地区の設定も考えています。

しかし、市全体の取り組みはまさに今、動きはじめたばかり。生涯学習の組織や制度が確実に機能していくためには、皆さん一人ひとりの学習活動という働きかけが必要です。その意味で生涯学習の推進は行政と市民の二人三脚といえるでしょう。

小さな「？」は 生涯学習の第一歩

「学習」というと、つい机に向かって勉強をする学校時代を思い出してしまう人も多いのでは？そして「生涯学習」とい

うと、一生そういう勉強を続けなければならぬことだと思っ

ている人もいるのでは？でも、ここでちょっと毎日のあなたの生活を振り返ってみてください。子育て中のヤングママのあなた。育児やしつけに不安はありませんか？第一線で活躍する営業マンのあなた。仕事に追われる生活に満足していますか？そして、長年務めた職場から退いたあなた。時間を

持て余してはいませんか？毎日の暮らしの中で、ふと沸き上がってくる小さな「？」に気付いたとき。それが生涯学習につながる第一歩なのです。あなた自身の人生を、より豊かな実り多いものにするための、一つひとつの積み重ねが生涯学習だともいえるでしょう。

生涯学習は趣味やけいこ事だけを指すものではありません。仕事についての勉強、家事や育児の学習、地域の伝統文化の継承、ボランティアや地域活動、スポーツなど、あらゆることが生涯学習になるのです。

毎日の暮らしの中で見つけた小さな「？」を放っておくことはありません。同じ「？」を持つ仲間が必ずいるはず。そしてその「？」に答えてくれる仲間もいるはず。あなたの二十四時間を充実したものにするために、始めてみませんか、あなた自身の生涯学習を。



手打ちそば
(薬剤師・45歳)

私の得意技は、実は手打ちそばなんです。そばが大好きで、とうとう自分で打つようになったんですが、自己満足なんですよ。



郷土史研究
(飲食店勤務・30歳)

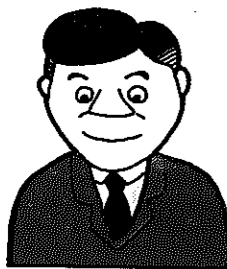
私が古文書に興味を持ったのは高校生のとき。自分のまちの祖先の息遣いが聞こえてくるようで、夢中で調べました。一緒に研究する仲間として協力しますよ。

こんなことでよかったら、
私も有志指導者に



山菜の知識
(農業・50歳)

私は山菜を採ったり、料理したりすることが大好き。もし料理法や見分け方を教えてほしいという人がいれば、教えてあげますよ。



卓球
(公務員・43歳)

学生時代は自分が上手になればいい、という気持ちでやっていた卓球ですが、今は子供たちに教えたいたいという気持ちです。自分自身の老化防止にもいいと思ってね。



門松作り
(商店経営・55歳)

新しい年に自分で作った門松を飾るのは気持ちがいいものです。子供でもできますから、親子一緒に講習会というのはどうですか。



食生活の工夫
(主婦・33歳)

主婦共通の情報交換の場として一緒に勉強できれば最高です。主婦って家の中に閉じこもりがちなので、新しい触れ合いに期待したいですね。